

- 令和3年3月3日(水)に、多治見市主催による第1回多治見市かわまちづくり協議会が開催されました。
- 協議会は河川関係団体、産業観光関係団体、地域関係者、関係行政機関により構成され、協議会が中心となって、土岐川記念橋上流部の河川空間とまちづくりを一体的に活性化する取り組みを推進します。
- 協議会では、かわまちづくり支援制度や今後のスケジュールを説明した後、令和4年のかわまちづくり登録を目指し、多目的空間(特別養護老人ホーム ビアンカ前の河川空間)における社会実験の内容について話し合われました。
- 委員からは、社会実験の内容について、釣り体験や子供が参加できるイベント等の提案がありました。

- 日 時: 令和3年3月3日(水)
- 場 所: 多治見市産業文化センター
5階大ホール
- 内 容: ①かわまちづくり支援制度について
②スケジュールについて
③社会実験について
- 出席者: 多治見市長、庄内川河川事務所長
協議会委員16名
- 事務局: 多治見市役所道路河川課
庄内川河川事務所調査課



多治見市 古川市長の挨拶



庄内川河川事務所 西田所長の挨拶



協議会の様子

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、マスク着用、消毒、検温及び座席間を広く空け、仕切りを設置する等の対策を行いました。



委員長に選出された
(株)飯田建設 飯田委員長

- 委員からの意見等
 - ・大型魚が多く釣れる場所なので、つり体験やつり大会をやってみたい。
 - ・最近では子供が川で遊ぶ機会が少なくなっているため、子供が参加できるイベントを実施したい。
 - ・目に見える拠点ができることで、より取り組みを実現しやすくなり、地域の活性化に繋がる。
- など